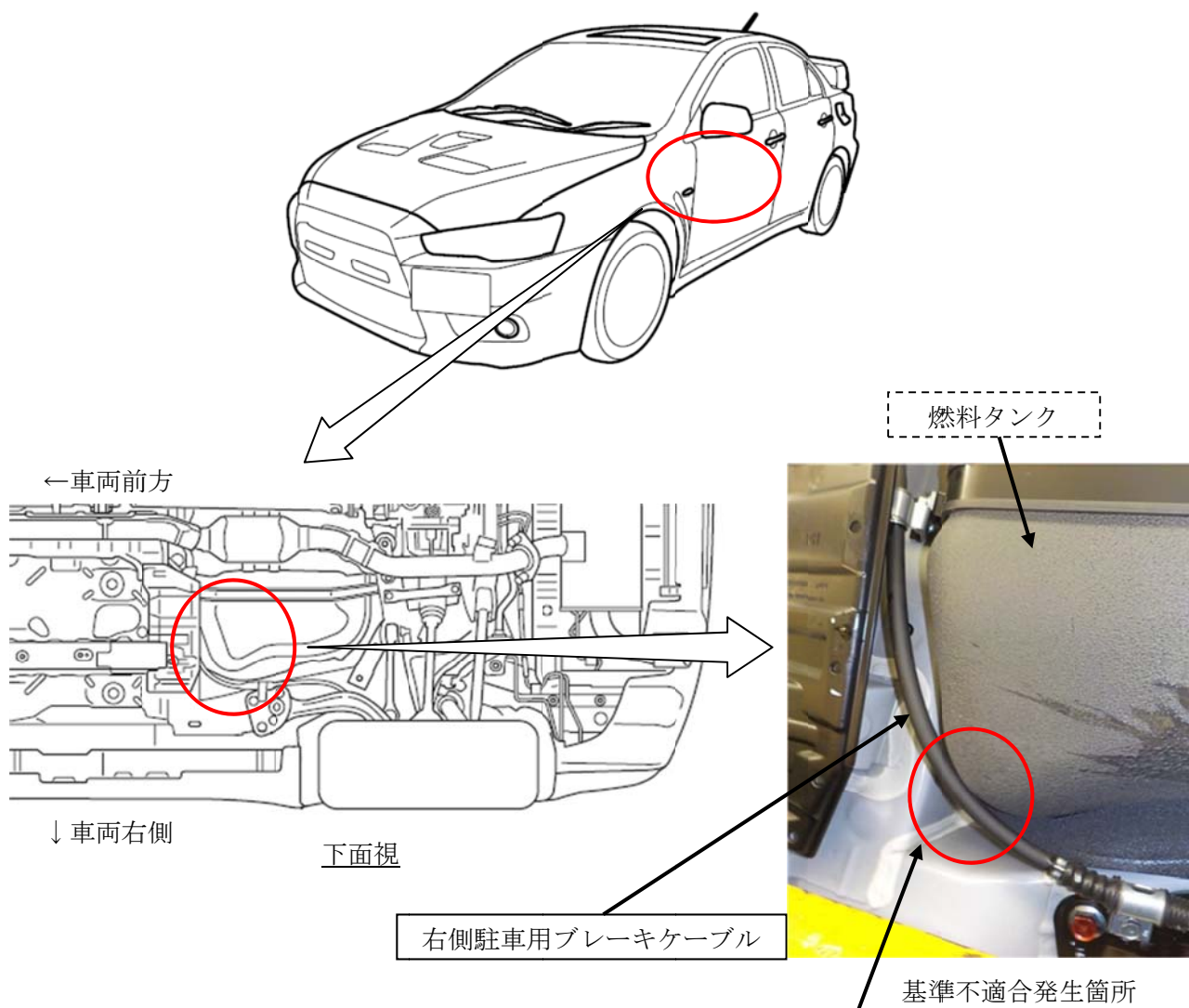


改善箇所説明図



過給機付車両の駐車用ブレーキケーブルにおいて、組付作業が不適切なため、右側駐車用ブレーキケーブルと燃料タンクが干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると燃料タンクのコーティングが剥がれ、本体が腐食し、最悪の場合、穴が開いて、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、右側駐車用ブレーキケーブルを新品に交換する。また、燃料タンクを点検し、駐車用ブレーキケーブルとの干渉痕が確認された場合は、燃料タンクも新品に交換する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

注：図中の 内は、駐車用ブレーキケーブルとの干渉痕があった場合に交換する部品を示す。

識別：助手席側ドアロアヒンジ（ドア側）の下側取付ボルト頭部に白または黄色ペイントを塗布する。